

事業実績シート（研修及び調査・研究）

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 研修機関派遣事業（ <input type="checkbox"/> 市町村アカデミー <input type="checkbox"/> 国際文化アカデミー <input checked="" type="checkbox"/> NERC） <input type="checkbox"/> 地方4団体研修及び調査・研究事業			
自治体(団体)事業名	よくわかる基礎工の設計と施工のポイント			
所管局部課	自治体（団体）名	所管部・課名	担当者名	連絡先（TEL）
	対馬市役所	北部建設事務所	永留恵美	0920-84-2316
事業期間	開始年	平成30年7月24日（1年目）		
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	（開始日）平成30年7月24日（完了日）平成30年7月24日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先（TEL）
	（委託内容）			
研修及び調査・研究の目的 ※実施前に予想していた目標・目的を記載ください。	対象（誰を・何を）		目標・目的	
	対馬市職員		高度な専門知識と幅広い見識を養い、技術職員の技能向上と実践に直結した知識を習得すること。	
研修及び調査・研究の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように記載してください。	（公財）長崎県建設技術研究センターにおいて開講されている研修科目の中から、事業を考慮したうえで受講する科目を決定し技術職員を派遣し、建設技術に関する専門知識を習得することにより、工事現場の設計施工及び監理監督業務の遂行に活用することを目的とした事業である。 【よくわかる基礎工の設計と施工のポイント】 ① 基礎工の種類と概要 ② 基礎の設計と施工 ③ 仮設構造物計画 ④ 土留め・仮締切工計画 ⑤ 調査工及び仮設工にまつわるトラブル事例			
研修及び調査・研究の背景、これまでの経緯及び現状	（事業開始の背景） 公共事業を施工する中で必要となる知識・技能等について、研修を通じて専門職員の能力の向上を図り、地域の振興に資するため職員を派遣している。			
	（経緯・現状） （公財）長崎県建設技術研究センターでは、専門的・実務的な研修を実施しており、職員の技術向上や意識向上のため今後も継続して職員を派遣していく予定である。			

事業実績シート（研修及び調査・研究）

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費（円）				41,440円					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金			27,626円					
	一般財源			13,814円					
目標・目的指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	(公財)長崎県建設技術研究センターへの派遣職員数	1名程度派遣		人	目標			1
						実績			1
					目標達成率(%)				
	②					目標			
						実績			
					目標達成率(%)				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 実施することによるメリット
	<p>(内容、程度等)</p> <p>業務に必要な専門的知識を身につけることにより、職員個人の能力向上に加え、迅速で的確な事業の推進につながる。</p>

事業実績シート（研修及び調査・研究）

4 有効性の点検、実現性の点検

有効性の点検	(1) 目標（目的）指標の達成状況	
	<input checked="" type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 目標（目的）指標の実績値は、目標を下回った	
実現性の点検	(2) 実施前、想定していた目標・目的が達成できた理由またはできなかった理由	
	受講予定の職員を派遣することができたため。	
	(1) 事業への反映	(具体的内容)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できる <input type="checkbox"/> 成果は事業（実務）に反映できない	派遣した職員が得た情報は、当該職員のみならず、職場においても共有化することにより、より多くの事業に反映されるよう実務を行っている。
(2) 公共性の評価	(具体的内容)	
本研修及び調査・研究を通じて <input checked="" type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を将来的に還元できる <input type="checkbox"/> 住民へ利益を還元できない	業務に必要な知識を身につけることにより、住民サービスへとつながっている。	

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了（完了）	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> 目標・目的未達成	<input type="checkbox"/> 目標・目的達成	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
実現性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業へ反映	<input type="checkbox"/> 事業に反映できない	<input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	今後においても、より多くの職員が研修の機会を得ることで、知識や能力の向上に努め住民のサービス向上へつなげていきたい。				